

新型コロナウイルスへの対策について

2020年2月25日

2019年12月に中国・武漢にて発生し、感染の広がりが報告されている新型コロナウイルスに関し、UBM ジャパン株式会社では、その感染状況を慎重に観察しながら Medtec Japan 2020 の開催に向けその準備を進めております。

日本の厚生当局ならびに世界保健機関（WHO）が推奨するさまざまな予防措置と安全対策を講じるとともに、展示会場となる東京ビッグサイトとも連携し可能な限りの安全対策を施す中、本展示会は2020年3月16日(月)から18日(水)の日程にて予定通り開催されます。

<決定している安全対策>

- ・手洗消毒液の設置
- ・注意喚起サインの設置
- ・展示会全参加者へのマスク着用および手洗いの奨励
- ・救護室の設置：看護師の常駐

尚、日本政府の決定により現在日本への入国が叶わない湖北省および浙江省からの中国企業の出展に関しては、現時点では本年度の出展を見合わせていただく方向で調整しております。

厚生労働省の報道発表資料では、「国民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。」とのメッセージが出されております。

出展社、来場者の皆様におかれましても、本イベントへの参加にあたりマスクの着用や手洗いを心がけてください。

また、37.5度以上の発熱や咳などの諸症状のある方、および2週間以内に中国への渡航歴のある方は、まずは各医療機関に事前にご相談いただくとともに、ご参加をお控えいただけますようお願いいたします。

<関連情報>

- ・内閣官房 新型コロナウイルス感染症の対応について
http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html
- ・厚生労働省 報道発表資料
<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/index.html>